

令和2年度指定管理業務に関する事業報告書（デイ）

施設名 修学院デイサービスセンター

1 施設の管理運営

- ・介護保険法に基づく、通所介護事業及び介護予防通所介護事業の実施。
- ・京都市総合事業（介護予防・日常生活支援事業）による介護予防型デイサービスの実施。

（参考）今後実施予定の指定管理者提案内容

2 事業実施内容

- ・営業日 月曜日～金曜日（12月31日～1月3日まで休業）
- ・営業時間 午前8時30分～午後5時15分
- ・利用定員 35名
- ・食事。おやつ、入浴、清拭、健康チェック、レクリエーション、機能訓練、生活相談、送迎、その他ご利用者様の心身の状態に合わせた必要な介助、介護。

（参考）今後実施予定の指定管理者提案内容

（参考）自主事業内容

3 サービス提供状況

管理者（相談員兼務）1名、生活相談員1名、介護職6名、看護師2名、運転手1名
送迎：送迎車4台（リフト車2台、ワゴン車1台、車いす対応軽自動車1台）運転者、同乗者合計8名。

（参考）今後実施予定の指定管理者提案内容

4 市内中小企業への発注に対する考え方

市内の地域の中小企業へ発注するように心掛けている。

5 施設の利用状況（施設の稼働率、利用者数、事業参加者数など）

(1) 実利用者数（実績値）

689 人

(2) 延べ利用者数（実績値）

5602 件

(3) 収支実績

ア 令和2年度収入状況（単位：円）

介護保険収入	50,623,440
利用料収入	11,019,930
委託料収入	
補助金収入	267,000
寄付金収入	
雑収入	
その他	4,138
収入計	61,914,508

イ 令和2年度支出状況（単位：円）

人件費	50,334,533
事業費	8,184,681
委託費	7,111,326
小額修繕費	339,820
その他	4,222,576
支出計	70,192,936

6 施設の利用者満足度の把握

(1) 利用者満足度の把握状況

・ご利用者、ご家族、他の関係機関からの情報を日々の職員間のミーティングや職員会議で共有している。
・「修学院デイサービスセンターアンケート」を令和2年9月にご利用者、ご家族に向けて実施している。配布数54名、回収37名、回収率64.8%

(2) 利用者満足度把握の結果

・「修学院デイサービスセンターアンケート」添付資料あり。

(3) 意見等への主な対応状況

アンケート集計後、いただいた意見に対しては、改善に向けて、ケア内容や環境整備を実施。

7 その他特記事項

(1)

・令和元年度までは、地域における福祉施設として、ボランティアが運営する認知症カフェの運営サポートや、市内中学校のチャレンジ体験受入れ等積極的に取り組んできたが、新型コロナウイルスの感染予防のため、令和2年度は取組みの多くが自粛になる。緊急事態宣言が発令されていない時に、地域のすこやか学級へ参加して、ソーシャルディスタンスを心掛けながら、脳トレや体操を実施。

(2)

8 評価（指定管理者自己評価）

- ・定員35名に対して、1日の平均利用者が21名前後と、低い結果になっている。新規相談が有れば、お試し利用を勧める等積極的に受け入れさせていただいてきたが、一方、長年利用された利用者が、次々と施設入所され、人数が伸び悩む結果となる。近年、近隣に多くのデイサービスが開設されてきているので、当事業所も、レクリエーション楽しさや、自宅に戻られて効果の有る運動等、特色を広報していく事を強めていく必要がある。
- ・開所して30年近くになる。設備面での課題が増えてきている。メンテナンスをより重視し、京都市とも相談させていただきながら、改善を図っていく必要がある。
- ・障害者差別禁止法に関する取組みとして、事業所の理念である人権の尊重を踏まえ、差別を許さない雰囲気重視し、障害を持たれている方が、不利益を被る事のない対応を心掛けていく。